MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2023/04/11 号（As of 2023/04/10）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	132.67
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	132.10	1.0914	144.21	1.2432	0.6674
SYD-NY High	133.87	1.0917	145.13	1.2441	0.6680
SYD-NY Low	131.84	1.0832	143.99	1.2346	0.6620
NY 5:00 PM	133.60	1.0861	145.06	1.2384	0.6642

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	33,586.52	101.23	日本2年債	▲0.0500%	0.0100%
NASDAQ	12,084.36	▲ 3.60	日本10年債	0.4600%	0.0000%
S&P	4,109.11	4.09	米国2年債	4.0088%	0.0200%
日経平均	27,633.66	115.35	米国5年債	3.5186%	0.0033%
TOPIX	1,976.53	11.09	米国10年債	3.4140%	0.0019%
ｼｶｺﾞ日経先物	27,920.00	225.00	独10年債	2.1875%	0.0100%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	-	-	豪10年債	3.2485%	0.0405%
ﾊﾝｾﾝ指数	-	-	USDJPY 1M Vol	12.87%	0.28%
上海総合	3,315.36	▲ 12.29	USDJPY 3M Vol	11.61%	▲0.12%
NY金	1,989.10	▲ 37.30	USDJPY 6M Vol	11.17%	
WTI	79.74	▲ 0.96	USDJPY 1M 25RR	▲1.85%	Yen Call Over
CRB指数	271.69	▲ 0.30	EURJPY 3M Vol	11.33%	▲0.04%
ドルインデックス	102.58	0.49	EURJPY 6M Vol	11.13%	▲0.01%

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は132.10ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。先週金曜日に発表された米3月雇用統計の結果を受けたﾄﾞﾙ買いの継続から、一時132.80まで上昇。ただ、その後は各国がｲｰｽﾀｰ休暇につき閑散となる中、動意なく推移すると132.63ﾚﾍﾞﾙで海外時間へ渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は132円台前半でｽﾀｰﾄ。ｱｼﾞｱ時間では植田新日銀総裁が就任会見で当面は金融緩和政策を継続をする姿勢を示した事から、日米金利差が意識され円売りが先行し132.80まで上昇。欧州時間では一時132円台丁度付近まで反落する場面も見られたが、その後再び円売りが再開し132.87ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は米金利上昇を横目に133.87まで急伸し、買い一服後は133.70台付近での揉み合いとなる。午後は材料を欠く中、横ばいでの推移が続き、次第に動意乏しくなり、133.60ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.09台丁度付近でｽﾀｰﾄ。欧州がｲｰｽﾀｰ休暇で積極的な取引がが控えられ中、1.0900付近での狭いﾚﾝｼﾞ推移が続き、小幅下落し1.0889ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方はﾄﾞﾙが買われる展開を受け、1.0832まで急落し日中安値を更新するも、徐々に下げ渋る。午後は小幅反発し、1.0860台まで買い戻され、その後1.0861ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：鈴木・大橋

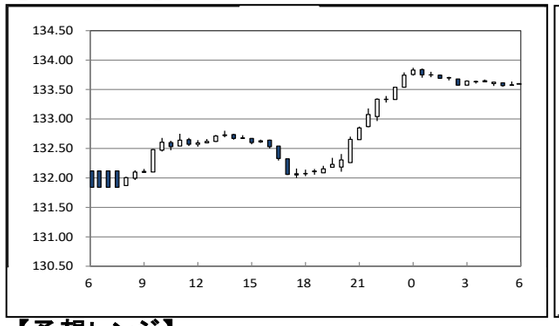
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
4月10日	19:15	日	植田・日銀総裁　講演		「金融緩和策 継続が適当だ」	
	23:00	米	卸売在庫(前月比)・確報	2月	0.1%	0.2%

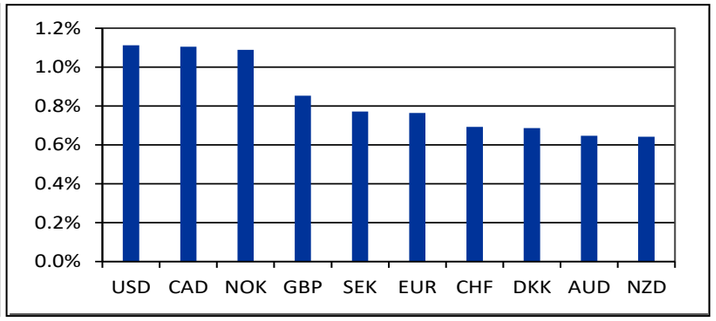
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
4月11日	10:30	中	CPI(前年比)	3月	1.0%	1.0%
	10:30	中	PPI(前年比)	3月	-2.5%	-1.4%
	18:00	欧	小売売上高(前月比)	2月	-0.8%	0.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	132.50-134.00	1.0830-1.0900	144.00-146.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は続伸。東京時間は132.23レベルでオープンすると、仲値にかけてドル買いが優勢となり、132.67まで上昇。その後はロンドン時間まで132.70近辺で揉み合いとなった。引き続き欧米が休日で薄商いであるものの、ユーロ高をきっかけにドル安に転じ、ドル円も一時132円丁度まで下落。注目された植田日銀新総裁の会見では、現行のYCC継続による緩和維持が適切と発言するなど緩和維持を改めて強調。引き続き2%の物価目標達成を目指すとした。これを受けニューヨーク時間午前中に、当日高値の133.87をつけ、最終的には133.57クローズ。

本日のドル円は欧米の休暇明けで、欧州時間以降に方向感を探ると予想。足元は米国のリセッション懸念が燻るものの130円丁度では底堅さを見せていることや、50日、100日の移動平均線をそれぞれ上抜けつつあることを考えると、ドル円は上昇が基本路線か。しかし、投機筋の戻り売りも見られることから本日の上値目途は134円と予想。依然として指標次第なのは変わらず、4/12の米3月CPI、4/14の同小売売上高に注目したい。

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに